

## 2021年度第3回 J A 北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2021年5月6日（木） 18:00 ～ 18:20
開催場所	J A 北海道厚生連帯広厚生病院 会議室3
出席委員名	保前 英希「委員長」、高村 圭、山内 英智、宮本 憲幸 田村 広志、助川 麻衣子 書面参加：北村 延夫、岩田 明子
委員数	出席委員数：8名／全委員数：10名（書面参加：2名）
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2021-024
審議案件名	COVID-19肺炎患者におけるトシリズマブの適応外使用について
実施責任者	呼吸器内科 医長 山下 優
審議内容	【迅速審査】当院にCOVID-19の診断で入院している患者に対し、適応外治療実施に関する申請で、現在標準治療を行っているものの、病状が進行していることから、国外でエビデンスのある治療の実施に関する内容である。現在入院中の患者に対しての治療であり、早期の審議が必要であるという点から、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-025
審議案件名	軟部再建を要した手背挫滅損傷の検討
実施責任者	整形外科 部長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】2015年7月から2018年10月までに当該科で行った手背挫滅損傷8例を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-026
審議案件名	掌側アプローチによるPIP関節表面置換型人工指関節置換術の成績
実施責任者	整形外科 部長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】2014年4月から2020年3月までに当該科にて人工関節置換術を施行し、一定の基準を満たした10人14指を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-027
審議案件名	四肢遊離皮弁における主幹動静脈への端側吻合を基本とした治療計画の簡便化
実施責任者	整形外科 部長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】2015年4月から2019年9月までに当該科にて遊離皮弁術を施行した45人52皮弁を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。 本研究は日本手外科学会学術集会、日本マイクロサージャリー学会、日本整形外科学会にて発表を予定。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-028
審議案件名	肘頭脱臼骨折に対するロッキングプレート固定の成績
実施責任者	整形外科 部長 本宮 真
審議内容	【迅速審査】2012年から2020年までに当該科にて肘頭脱臼骨折に対し、一定基準で尺骨近位部の固定を行った12名12肘を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。 本研究は日本肘学会等で発表を予定。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-029
審議案件名	深在性真菌症のFFPE組織を用いた分子形態学的な同定および解析方法の検討
実施責任者	病理診断科 主任部長 菊地 慶介
審議内容	【迅速審査】2000年1月から2021年3月末までに当該科にて病理解剖に付された患者のうち、生前に深在性真菌症の診断となった患者を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-030
審議案件名	当科でのCOVID-19患者様への対応及び今後の展望について
実施責任者	理学療法技術科 技師長代理 小川 基
審議内容	【迅速審査】、2020年7月から2021年4月末までに当該科にて対応したCOVID-19の患者のうち、呼吸器リハビリテーションを実施した患者を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲がない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2021-031
審議案件名	外傷早期の凝固線溶障害と治療・転帰との関連を解明するための多施設共同観察研究2
実施責任者	外科 医長 加藤 航平
審議内容	【迅速審査】2017年4月から2018年3月末までに当院に入院した患者のうち、条件を満たした外傷患者を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
審議結果	承認
研究課題番号	2021-032
審議案件名	当院が帯広厚生病院に対して施行している歯科訪問診療の後方視的調査
実施責任者	つがやす歯科医院 斎藤 徹
審議内容	【通常審査】2011年1月～2020年12月の期間に当院にて歯科訪問診療或いは外来歯科診療を受けた患者を対象とした後ろ向き観察研究であり、介入・侵襲がない為迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
研究課題番号	2021-033
審議案件名	救急外来患者に対する非接触体温計の正確性の検討
実施責任者	救急科 小松 守
審議内容	【通常審査】令和3年1月7日付けで承認されている迅速審査の研究であるが、調査期間の変更や対象患者の要件追加等の軽微な変更申請である為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
研究課題番号	2021-034
審議案件名	「全身麻酔でがんの手術を受ける患者の手術室入室時の体験について」の取り組みに対する倫理審査
実施責任者	手術室 看護師 高橋 夕日
審議内容	【通常審査】当院において全身麻酔でがんの手術を受ける患者1名を対象にしたインタビュー調査である。同意を得た患者に対してインタビューを実施するが、短時間であり軽微な侵襲である為、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。
研究課題番号	2021-035
審議案件名	COVID-19肺炎患者におけるトシリズマブの適応外使用について
実施責任者	呼吸器内科 医長 菊池 創
審議内容	【迅速審査】当院にCOVID-19の診断で入院している患者に対し、適応外治療実施に関する申請で、現在標準治療を行っているものの、病状が進行していることから、国外でエビデンスのある治療の実施に関する内容である。現在入院中の患者に対しての治療であり、早期の審議が必要であるという点から、迅速審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。

研究課題番号	2021-036
審議案件名	当院新人看護職員に行った口腔ケア技術に関する教育プログラムの効果と課題～新人看護職員と新人看護職員教育担当主任に行ったアンケート結果より～
実施責任者	看護推進室 河本 友香
審議内容	【通常審査】令和元年に入職した新人看護職員を対象にしたアンケート調査である。個人のプライバシー等に配慮された内容ですでにアンケートが実施されているが、調査の妥当性について審議が必要である為、通常審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。 本研究は北海道看護研究発表会で発表を予定。
研究課題番号	2021-037
審議案件名	COVID-19患者における医薬品トシリズマブの適応外使用について
実施責任者	呼吸器内科 診療部長 高村 圭
審議内容	【通常審査】COVID-19の診断となり治療が必要な患者に対し、容態等を考慮したうえでトシリズマブの投与が今後も発生する可能性がある為、時間のロス等を鑑みると本治療に対しては患者毎の申請ではなく、本申請によって当該治療の総合的な承認を希望されるとの内容である。既にエビデンスのある治療となっており、開始時は十分な説明、同意書の取得も行なうこととしているが、総合的な判断が必要である為、通常審査として審査を行い令和3年6月7日付けで承認とした。